

Vリーグ開幕戦密着!!

10月19日(土)、20日(日)に、南さつま市加世田運動公園体育館においてVリーグが開幕されました。今シーズン開幕の対戦相手フラゴラッド鹿児島県のホームでアウェイの対戦となりました。開幕戦ということで監督、選手の緊張感やアウェイの会場での試合を取材してきました。



～兵庫デルフィーノ～

地域連携協定の締結により、兵庫デルフィーノのホームタウンの1つとして応援しています。また、大崎町に地域おこし協力隊として着任している、高辻朝基選手、渡辺南海選手が所属しています。



開幕戦でアウェイという環境でしたが選手はそれぞれ力を出し切っていました。1日目セットカウント3-0、2日目セットカウント3-1で惜しくも敗れてしまいました。2日目は大崎中学校バレー部も駆けつけてアウェイ会場に負けないほどの声援を送り、選手も「声援が心強かった」と話していました。鹿児島での大会は今回限りとなりましたが、まだ残り26試合がおこなわれますので、今後の活躍に期待し大崎町からも応援していきます。

試合を終えて



Vリーグとは

10月19日(土)から2024-25Vリーグが開幕しました。今年度から、以前までのV1が新設されたS-Vリーグ、V2、V3がVリーグと再編されました。Vリーグではシーズン中は各クラブがホーム&アウェイ方式により合計28試合をおこない、そのうち14試合をホームゲームとしています。東地区と西地区に分かれ、兵庫デルフィーノは西地区の10チームで地区優勝を争います。